

財務諸表分析

城戸宏之

1 財務諸表分析の必要性

長引く不況により、企業は規模の大小を問わず、経営状態はたいへんきびしいところに追い込まれている。

このため、企業の経営者は言うに及ばず、株主、一般投資家、債権者にとって、企業の経営状態を的確につかむことが非常に重要になってきている。

企業の経営状態をつかむために、企業のさまざまな数値を分析することが経営分析であるが、その経営分析の中心になるのが財務諸表分析である。

2 財務諸表分析と企業評価

財務諸表分析では、次のような点について分析をおこない、企業を評価する。

第1は収益性の分析、第2は安全性の分析、第3は成長性の分析、第4は生産性の分析である。

収益性の分析では、投下した資本の効率を中心に分析をおこない、企業の収益力を診断する。

安全性の分析は、企業の支払能力や資本構成を中心に分析をおこない、企業の安全性を診断する。

成長性の分析では、売上の伸びや経常利益の伸びを中心に分析をおこない、企業の成長性を診断する。

生産性の分析は、従業員1人当たりの売上高などの分析をもとにして診断する。

3 中部水産株式会社と神港魚類株式会社の財務諸表分析

本稿では、水産物を扱う流通業界から中部水産株式会社と神港魚類株式会社について、収益性と安全性の分析を試みることにする。

(1) 収益性の分析——総資本経常利益率

投下した総資本がどれだけの利益を生み出したかをみるには、一般に次の算式を用いて総資本経常利益率を求めるとよい。

$$\text{総資本経常利益率(\%)} = \frac{\text{経常利益}}{\text{総資本}} \times 100$$

中部水産㈱の総資本経常利益率

$$\frac{436,627\text{千円}}{19,896,585\text{千円}} \times 100 = 2.19\%$$

神港魚類㈱の総資本経常利益率

$$\frac{141,691\text{千円}}{10,906,954\text{千円}} \times 100 = 1.30\%$$

魚類仲卸売業の総資本経常利益率平均は、4.2%である。

日本経済新聞社刊「日経・経営指標」(店頭・未上場会社)1999年版…(以下、日経・経営指標とする)によると、商業の総資本経常利益率平均は2.84%である。

前記両社の比率によると、神港魚類㈱の数値の低さが目につく。

(2) 収益性の分析——売上高経常利益率

収益性の分析を一步進めて、売上高と経常利益の関係でみてみよう。

経常利益は、企業の実力をつかむうえで、もっとも合理的な利益である。

売上高と経常利益の関係をみるには、次の算式を用いて売上高経常利益率を求めるとよい。

$$\text{売上高経常利益率(\%)} = \frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times 100$$

中部水産㈱の売上高経常利益率

$$\frac{436,627}{72,427,240\text{千円}} \times 100 = 0.60\%$$

神港魚類㈱の売上高経常利益率

$$\frac{141,691\text{千円}}{70,088,222\text{千円}} \times 100 = 0.20\%$$

魚類仲卸売業の売上高経常利益率平均は、0.60%である。

日経・経営指標によると、商業の売上高経常利益率平均は1.57%である。

前記両社の比率によると、ここでも神港魚類㈱の数値が低い。

(3) 収益性の分析——総資本回転率

収益性を、今度は投下した資本の運用効率の面から分析する。

それには、総資本回転率を求めればよい。

$$\text{総資本回転率(回)} = \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$$

なお、総資本回転率は、総資産回転率として示してもよい。

中部水産(株)の総資本回転率

$$\frac{72,427,240\text{千円}}{19,896,585\text{千円}}=3.64\text{回}$$

神港魚類(株)の総資本回転率

$$\frac{70,088,222\text{千円}}{10,906,954\text{千円}}=6.43\text{回}$$

日経・経営指標によると、商業の総資産（総資本）回転率平均は1,81回である。

前記両社の比率によると、この数値は両社とも高い。

両社は、低い売上高経常利益率を、上に示した総資本回転率でカバーして、前述の総資本経常利益率をкаろうじて保っていると考えられる。

(4) 収益性の分析——自己資本利益率（ROE）

ここで、最近とくに重要視されている収益性の指標である自己資本利益率をみておくことにする。

自己資本利益率は一般にROE（Return On Equity）といわれるが、株主から預かっている自己資本を運用して、どれだけ利益を生み出したかをみる指標である。

$$\text{自己資本利益率}(\%) = \frac{\text{当期利益}}{\text{自己資本}} \times 100$$

中部水産(株)の自己資本利益率

$$\frac{222,882\text{千円}}{15,679,843\text{千円}} \times 100 = 1.42\%$$

神港魚類(株)の自己資本利益率

$$\frac{88,363\text{千円}}{4,723,053\text{千円}} \times 100 = 1.87\%$$

日経・経常指標によると、商業の自己資本利益率平均は3,28%である。

前記両社の比率によると、この数値は両社とも低い。

(5) 安全性の分析——流動比率

企業の安全性を分析するためには、企業の短期支払能力をチェックする必要がある。

これは、次に示す流動比率でつかむことができる。

$$\text{流動比率}(\%) = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

中部水産(株)の流動比率

$$\frac{18,109,979\text{千円}}{3,448,163\text{千円}} \times 100 = 525.21\%$$

神港魚類(株)の流動比率

$$\frac{8,076,760\text{千円}}{6,129,824\text{千円}} \times 100 = 131.76\%$$

魚類仲卸売業の流動比率平均は、114.8%である。

日経・経営指標によると、商業の流動比率平均は109.50%である。

前記両社の比率によると、中部水産(株)の数値の高さが目立つ。

(6) 安全性の分析——固定比率

固定資産は、回収に長時間を要し、しかも巨額の資金を必要とする。

このため固定資産の取得は、返済する必要のない自己資本でまかなうのが理想である。

そのことをみるのが固定比率であり、次の算式で求めることができる。

$$\text{固定比率} = \frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$$

固定比率が100%以下であれば、固定資産の取得は自己資本のワクのなかでおこなわれていることを示しており、企業はきわめて安定する。

中部水産(株)の固定比率

$$\frac{1,786,606\text{千円}}{15,679,843\text{千円}} \times 100 = 11.39\%$$

神港魚類(株)の固定比率

$$\frac{2,830,194\text{千円}}{4,723,053\text{千円}} \times 100 = 59.92\%$$

日経・経営指標によると、商業の固定比率平均は105.59%である。

前記両者の比率によると、中部水産(株)の低さが目立つ。神港魚類(株)も100%以下であり、この面では安定している。

(7) 安全性の分析——自己資本比率

総資本に占める自己資本の割合をみて、安全性を分析する。

自己資本の割合が多ければ安全性は高く、逆に他人資本の割合が多ければ安全性は低くなる。

これは自己資本比率でつかむことができるが、次の算式で求められる。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$$

中部水産(株)の自己資本比率

$$\frac{15,679,843\text{千円}}{19,896,585\text{千円}} \times 100 = 78.81\%$$

神港魚類(株)の自己資本比率

$$\frac{4,723,053\text{千円}}{10,906,954\text{千円}} \times 100 = 43.30\%$$

魚類仲卸売業の自己資本比率平均は、19.6%である。

日経・経営指標によると、商業の自己資本比率平均は26.90%である。

前記両社の比率をみると、中部水産(株)の高さが目につく。

総じて両社は、安定性の面は堅実である。一方、収益性のうち、利益率の面はかなり低調で、苦戦していることがうかがえる。

※成長性の分析、および生産性の分析については、機会をあらためて発表したいと考えている。

中部水産㈱

名古屋市 S21年成立 S59年名古屋証券取引所二部上場 229人 水産物の加工と販売

(単位：千円)
千円未満切捨

貸借対照表

資 産	54期	55期	負債・資本	54期	55期
現金及び預金	9,147,265	8,792,053	仕入義務	2,525,462	2,590,314
売上債権	4,699,839	4,776,690	短期借入金	—	—
有価証券	3,782,952	3,806,534	未払金、未払費用	448,059	439,337
棚卸資産	900,954	777,219	未払税金	274,316	251,084
その他	4,023	3,051	預り金	16,364	13,823
貸倒引当金	△44,830	△45,572	その他	149,249	153,600
流動資産合計	18,490,208	18,109,979	流動負債合計	3,413,456	3,448,163
有形固定資産	1,023,587	1,468,771	長期借入金	—	—
無形固定資産	5,128	5,095	その他	749,537	768,578
投資その他	317,367	312,740	固定負債合計	749,537	768,578
固定資産合計	1,346,083	1,786,606	負債合計	4,162,994	4,216,742
			資本金	1,450,000	1,450,000
			法定準備金	1,408,272	1,408,272
			剰余金	12,815,025	12,821,571
			資本合計	15,673,297	15,679,843
資産合計	19,836,291	19,896,585	負債・資本合計	19,836,291	19,896,585

損益計算書

科 目	54期	55期
売上高	73,806,165	72,427,240
売上原価	70,190,011	69,017,779
売上総利益	3,616,154	3,409,461
販管費	3,037,535	3,007,847
営業利益	578,619	401,613
営業外収益	264,201	219,399
営業外費用	106,902	184,385
経常利益	735,917	436,627
特別利益	0	0
特別損失	48,362	1,408
税引前当期純利益	687,554	435,218
法人税及び住民税	325,911	212,336
当期純利益	361,643	222,882
前期繰越利益	274,927	274,947
中間配当額	96,307	96,291
当期未処分利益	540,263	401,537

利益処分計算書

科 目	54期	55期
当期未処分利益	540,263	401,537
任意積立金取崩額高	4,727	4,041
合 計	544,991	405,579
科益処分額		
科益準備金	—	—
配当金	96,293	96,291
役員賞与金	23,750	24,450
任意積立金	150,000	—
次期繰越利益	274,947	284,837

支出を伴わない費用 199,962
(うち減価償却費 11,385)

神港魚類株 業種〈商業〉

神戸市 S21年成立 H6年大阪証券取引所二部上場 205人 水産物の加工と販売

(単位：千円)

千円未満切捨

貸借対照表

資 産	50期	51期	負債・資本	50期	51期
現金及び預金	392,225	149,275	仕入義務	4,134,852	3,538,499
売上債権	7,100,909	6,326,249	短期借入金	2,251,009	2,154,288
有価証券	—	—	未払金、未払費用	187,728	182,117
棚卸資産	1,756,584	1,262,887	未払税金	18,968	103,540
その他	289,446	396,229	預り金	14,657	13,719
貸倒引当金	△63,150	△57,882	その他	155,522	137,656
流動資産合計	9,476,016	8,076,760	流動負債合計	6,762,741	6,129,824
有形固定資産	906,388	1,545,851	長期借入金	—	—
無形固定資産	9,520	9,455	その他	55,058	54,076
投資その他	1,126,650	1,274,887	固定負債合計	55,058	54,076
固定資産合計	2,042,559	2,830,194	負債合計	6,817,800	6,183,901
			資本金	891,000	891,000
			法定準備金	994,675	1,001,675
			剰余金	2,815,100	2,830,378
			資本合計	4,700,775	4,723,053
資産合計	11,518,575	10,906,954	負債・資本合計	11,518,575	10,906,954

損益計算書

科 目	50期	51期
売上高	77,554,626	70,088,222
売上原価	73,552,251	66,404,567
売上総利益	4,002,375	3,683,655
販管費	3,734,967	3,590,530
営業利益	267,407	93,125
営業外収益	112,807	120,720
営業外費用	65,779	72,153
経常利益	314,435	141,691
特別利益	11,898	239,055
特別損失	71,584	212,383
税引前当期純利益	254,750	168,363
法人税及び住民税	97,000	80,000
当期純利益	157,750	88,363
前期繰越利益	43,650	47,515
中間配当額	13,207	20,378
当期末処分利益	214,607	156,256

利益処分計算書

科 目	50期	51期
当期末処分利益	214,607	156,256
科益処分額		
科益準備金	7,000	6,000
配当金	60,000	60,000
役員賞与金	6,085	—
任意積立金	94,007	44,878
次期繰越利益	47,515	45,378

減価償却費 26,607

経営分析ワークシート

(小数点第3位四捨五入)

分析項目	中部水産(株)
◎収益力 ○総合指標 * 総資本経常利益率 (%)	$\frac{436,627}{19,896,585} \times 100 = 2.19\%$
○稼ぐ力 * 売上高総利益率 (%)	$\frac{3,409,461}{72,427,240} \times 100 = 4.71\%$
* 売上高経常利益率 (%)	$\frac{436,627}{72,427,240} \times 100 = 0.60\%$
○経費負担の軽重 * 販管比率 (%)	$\frac{3,007,847}{72,427,240} \times 100 = 4.15\%$
* 売上債権回転日数 (日)	$\frac{4,776,690}{72,427,240} \times 365 = 24.07$ 日
* 棚卸資産回転日数 (日)	$\frac{777,219}{69,017,779} \times 365 = 4.11$ 日
◎安全性 ○他人資本依存度 * 自己資本比率 (%)	$\frac{15,679,843}{19,896,585} \times 100 = 78.81\%$
○借入額の目安 * 借入金月商倍率 (月)	借り入れ金ゼロ 受取手形割引高ゼロ 月
○短期債務の返済能力 * 流動比率 (%)	$\frac{18,109,979}{3,448,163} \times 100 = 525.21\%$
* 固定長期適合比率 (%)	$\frac{1,786,606}{16,448,421} \times 100 = 10.86\%$
◎成長性 ○売上の伸び * 増収率 (%)	$\frac{72,427,240 - 73,806,165}{73,806,165} \times 100 = \triangle 1.87\%$
○経常利益の伸び * 増益率 (%)	$\frac{436,627 - 735,917}{735,917} \times 100 = \triangle 40.67\%$
◎生産性 ○従業員1人あたり (万円) * 1人あたり売上高	$\frac{7,242,724 \text{万円}}{229 \text{人}} = 31,628 \text{円}$
◎キャッシュフロー (百万円) ○どれだけキャッシュを稼いだか	222 + 11 - 96 - 24 = 113百万円

経営分析ワークシート

(小数点第3位四捨五入)

分析項目	神 港 魚 類 (株)	魚類仲卸売業平均指標
◎収益力 ○総合指標 * 総資本経常利益率 (%)	$\frac{141,691}{10,906,954} \times 100$ = 1.30%	4.2%
○稼ぐ力 * 売上高総利益率 (%)	$\frac{3,683,655}{70,088,222} \times 100$ = 5.26%	7.9%
* 売上高経常利益率 (%)	$\frac{141,691}{70,088,222} \times 100$ = 0.20%	0.6%
○経費負担の軽重 * 販管比率 (%)	$\frac{3,590,530}{70,088,222} \times 100$ = 5.12%	7.8%
* 売上債権回転日数 (日)	$\frac{6,326,249}{70,088,222} \times 365$ = 32.95日	18.2日
* 棚卸資産回転日数 (日)	$\frac{1,262,887}{66,404,567} \times 365$ = 6.94日	4.0日
◎安全性 ○他人資本依存度 * 自己資本比率 (%)	$\frac{4,723,053}{10,906,954} \times 100$ = 43.30%	19.6%
○借入額の目安 * 借入金月商倍率 (月)	$\frac{2,154,288}{5,840,685}$ = 0.37月	—
○短期債務の返済能力 * 流動比率 (%)	$\frac{8,076,760}{6,129,824} \times 100$ = 131.76%	114.8%
* 固定長期適合比率 (%)	$\frac{2,830,194}{4,777,129} \times 100$ = 59.24%	—
◎成長性 ○売上の伸び * 増収率 (%)	$\frac{70,088,222 - 77,554,626}{77,554,626} \times 100$ = △9.63%	—
○経常利益の伸び * 増益率 (%)	$\frac{141,691 - 314,435}{314,435} \times 100$ = △54.94%	—
◎生産性 ○従業員1人あたり (万円) * 1人あたり売上高	$\frac{7,008,822 \text{万円}}{205 \text{人}} = 34,189 \text{円}$	15,808万円
◎キャッシュフロー (百万円) ○どれだけキャッシュを稼いだか	88 + 26 - 60 = 54百万円	—

財務分析ワークシート

(小数点第3位四捨五入)

店頭・未上場会社「日経 経営指標」1998

分析項目	商業	製造	建設	不動産	陸運	倉庫	通信	サービス	全産業
◎収益力									
○総合指標 *総資本経常利益率 (%)	2.84	4.41	1.60	0.90	1.63	1.76	2.39	2.27	3.03
○稼ぐ力									
*売上高総利益率 (%)	13.46	23.71	9.79	24.69	5.86	15.09	61.16	27.60	22.23
*売上高経常利益率 (%)	1.57	4.39	1.59	3.74	1.43	3.11	6.42	3.37	3.28
○経費負担の軽重									
*販管費率 (%)	11.86	19.14	7.94	15.17	3.83	11.68	53.83	23.84	18.67
○資産の効率性									
*総資産回転率 (回)	1.81	1.01	1.01	0.24	1.14	0.57	0.88	0.67	0.92
*売上債権回転日数(日)	97.77	98.93	83.37	63.91	65.68	51.35	66.89	158.53	101.81
*棚卸資産回転日数(日)	24.96	60.86	132.94	720.69	2.46	2.40	25.26	12.85	65.35
*固定資産回転率 (回)	6.42	2.33	4.2	0.50	1.67	0.68	1.38	1.26	2.15
○投資家の収益力指標									
* ROE (%)	3.28	3.96	▲5.37	▲9.21	4.09	2.81	5.92	3.96	3.89
◎安全性									
○他人資本依存度									
*自己資本比率 (%)	26.90	41.64	17.37	7.87	30.42	22.92	41.53	22.84	26.76
*内部留保率 (%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○借入額の目安									
*借入金月商倍率 (月)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○金利負担能力									
*インスタント・カバレッジ (倍)	4.11	7.01	3.36	1.60	2.23	4.21	5.88	3.10	4.35
○短期債務の返済能力									
*流動比率 (%)	109.50	138.41	101.29	115.47	73.87	69.06	137.46	123.24	119.57
*当座比率 (%)	87.85	96.46	50.06	28.79	65.18	61.22	119.73	105.69	78.22
○固定資産購入資金源									
*固定比率 (%)	105.59	105.20	145.98	623.25	227.72	364.55	154.36	234.10	162.68
*固定長期適合比率 (%)	82.00	73.60	96.31	87.78	118.58	109.68	86.64	85.87	82.40
○資金は枯渇するか									
*経常収支比率 (月)	101.79	108.59	104.56	107.57	106.33	116.31	114.52	117.55	107.14
◎成長性									
○売上の伸び *増収率 (%)	▲1.80	2.54	▲3.77	1.51	▲0.50	3.14	9.55	4.07	1.02
○経常利益の伸び *増益率 (%)	▲21.93	▲9.06	▲20.35	3.99	▲41.24	▲2.03	▲16.11	▲6.93	▲9.32
◎生産性									
○従業員1人あたり (万円)									
*1人あたり売上高	13,906	4,529	8,313	10,826	1,809	4,201	7,797	4,754	6,117
*1人あたり売上総利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
◎キャッシュフロー (百万円)									
○どれだけキャッシュを稼いだか	435	1,165	▲281	50	1,791	2,014	1,749	1,472	1,129